

令和6年度の事業内容について

1. 事業名

公共交通不便地における持続可能な交通手段調査検討事業

2. 予算額（予定）

29,286千円

3. 事業内容

(1) AI オンデマンド交通の実証実験（5年度に引き続き実施）

- ①対象エリア：谷山地域あいばす運行エリア周辺
- ②利用対象者：公共交通不便地内の住民及びその他の市民等
- ③期 間：3カ月程度（令和6年10月から12月（予定））
- ④運 行 車 両：ワンボックスカー
- ⑤運 行 方 法：
 - ・利用者からの事前予約に対し、AIを活用し、効率的な乗り合わせと走行ルートを判断して運行するもの
 - ・利用者は、エリア内に設定した停留所で乗降を行い、不便地内、又は、不便地と目的地間、若しくは目的地間の移動可（予定）（目的地間の移動や停留所の場所等については交通事業者や地域の意向等を踏まえ設定）
- ⑥運 賃：有料 ※5年度は無料

(2) 地域住民の意向調査等

アンケート等により地域住民の意向等を把握し、AI オンデマンド交通実証実験の結果等も踏まえ、見直し方針の策定に向けた調査・分析の実施

(3) 「公共交通不便地における持続可能な交通手段調査検討会」の開催

持続可能な交通手段の調査検討のため、引き続き、学識経験者等で構成する会議の開催